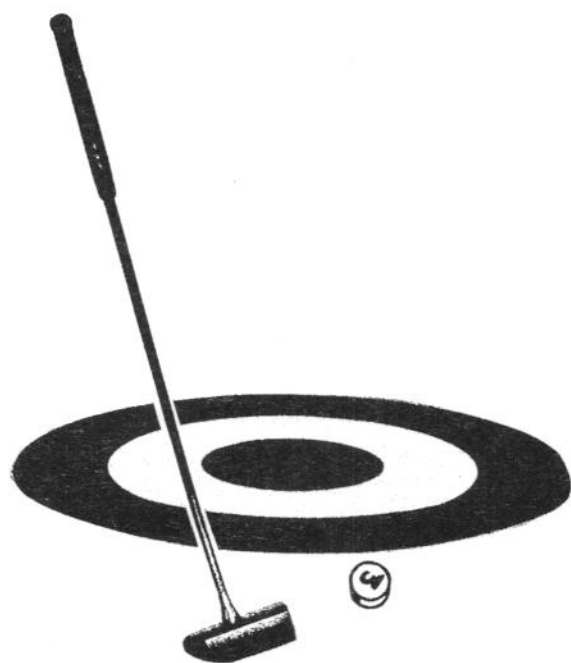


福井生まれの

スティックリング

— 競技規則 2019 —



スティックリング協会

YANAGIWA KENJI



CHIC

CHIC

— 1978年10月1日 —

YANAGIWA KENJI

YANAGIWA KENJI

目 次

- 福井生まれのスティックリング ----- P 1
- スティックリング用具の規格 ----- P 2
- スティックリング競技規則
 - 1. 競技者等の心得 ----- P 3
 - (1) プレーヤーの心得 (2) プレーヤー以外の者の心得
 - (3) 競技に係る心得
 - 2. 基本的なルール ----- P 4
 - (1) 競技人数 (2) エチケットリーダー (3) パックの打ち方
 - (4) ミニゲーム (5) 打順 (6) 得点 (7) 勝敗の決定
 - 3. 競技中のルール ----- P 5
 - (1) 打ち出しラインとパックの設置 (2) アウト・オブ・バウンズ
 - (3) OBとその処理 (4) ラッキーショット
 - (5) パックの一時的移動 (6) 打撃と禁止打法
 - (7) 2度打ちの禁止 (8) 間違った打撃
 - (9) パックに触れる行為 (10) 5秒ルール
- スティックリング審判規程
 - 1. 審判の設置 ----- P 8
 - 2. 審判の方法 ----- P 9
 - 3. 審判の基本動作 ----- P 11
- スティックリングの記録用紙

福井生まれのスティックリング

1. スティックリングとは

スティックリングは、平成18年に福井運動公園事務所でニュースポーツとして考案された新しい種目で、スティックを使って、パックをポイントゾーンに向けて打ち出し、得点を競い合うゲームです。

特別な技術や力を必要とせず、ルールも簡単なことから、誰もが安全で手軽に楽しめるスポーツです。

2. 特徴

- *室内でのゴルフ型スポーツですから、天候に左右されずいつでもゲームを楽しむことができます。
- *競技者のレベルに応じて打つコースを選択できるので、子どもから高齢者までゲームに参加することができます。また、車いすなどを利用されている方も参加が可能です。
- *1チーム3人の団体戦であることから、勝敗を決する作戦と作戦に伴う技術により、ゲームの意外性や満足感等を味わうことができます。
- *プレーについて語り合い、見ていても面白いことから、「やって楽しい」「見て楽しい」スポーツです。

3. 基本的なゲームの進め方

<ミニゲーム>

- ① ジャンケンで勝った方が先攻か後攻を選び、パックを交互に打つ。
(1打のみ。打ち出すパックの順は①→②→③)
- ② 得点の多いチームが本ゲームの先攻か後攻を選ぶことができる。
(同点の場合、中心に近いパックのチームを勝ちとする。)

<本ゲーム>

- ① ゲーム開始。第1打目を先攻・後攻交互にパックを打ち出す。
- ② 全員が1打目を終了したら、第2打目を第1打目と同じ順でパックの場所から交互に打つ。第1打目がOBの場合は、打ち出しラインから第2打目を打つことができる。(パスすることもできる)
- ③ 全員が第2打目を打ち終えたらポイント(赤3点、黄2点、青1点)を集計し、次のイニングに進む。
- ④ 先攻・後攻を交互に繰り返し、6イニング行う。
- ⑤ 勝敗は、6イニングの合計得点で決める。

スティックリングの用具の規格

【専用コート】 長さ12m×幅1.37m×厚0.7mm

赤 0.3m
黄 0.6m
青 0.9m

0.05m×1m 幅1.37m

← 3.0m →

← ショートコース 4.5m →

← ミドルコース 6.5m →

← ロングコース 8.5m →

(円の中心まで)

【専用パック】

材質 集成強化木

大きさ 直径8cm×厚3cm

重さ 140g前後

【専用スティック】

ヘッドの形状

ヘッド材質 集成強化木

ヘッドサイズ 12cm×4cm

シャフト材質 スチール

長さ 70cm～90cm

【簡易ポイントゾーン】

練習用。床に貼り付けるだけで、簡単にゲームを楽しめます。

【協会認定シール】